

平成 22 年度
国土緑化運動ポスター原画コンクール
入賞作品集



主催：（社）千葉県緑化推進委員会
後援：千葉県 千葉県教育委員会 （株）千葉日報社
協賛：千葉信用金庫

は じ め に

このコンクールは、(社)国土緑化推進機構が行う「国土緑化運動・育樹運動ポスター原画募集」に呼応した千葉県内のコンクールで、県民の皆様からお寄せいただいた「緑の(羽根)募金」を活用し、(社)千葉県緑化推進委員会が昭和45年度から実施しています。

本年度(平成22年度)は、県内500の小学校から10,526点、126の中学校から3,351点、合計13,877点と、大変多くのご応募をいただきました。

その作品の一つひとつに、みどり豊かな環境の素晴らしさ、自然と触れあう楽しさ、地球環境の中での森林の重要性などが、画用紙いっぱいに表現されていました。

このような作品の中から、入賞された75点を取りまとめ、子供たちのみどりに対する素直な思い、メッセージの数々を大勢の方にご覧いただき、みどりづくりへの理解の輪が更に広がっていくことを願い、この作品集を作成いたしました。

ご存じと思いますが、来年2011年は国連が定める「国際森林年」となります。多くの人々が森林に着目し、また一層関心を深める契機となる一年です。世界中で様々な取り組みが行われますが、ここで紹介している作品も今後、県内各地において展示される予定で、国際森林年における国土緑化運動を大いに盛り上げてくれるものと、期待しているところです。

また何よりも、このコンクールに参加された皆さんは、「みどりを大切に思う気持ち」を大きく育まれたことと思います。これを機会に実際のみどりづくりにも、どしどし参加いただき、かけがえのないみどりを未来へ引き継いでいって下さるよう、お願いしたいと思います。

終わりに、このコンクールにご後援をいただいた千葉県、千葉県教育委員会、(株)千葉日報社様、特別にご協賛をいただいた千葉信用金庫様をはじめ、ご指導、ご協力をいただいた各市町村、各市町村教育委員会、学校関係者の皆様、保護者の皆様に深く感謝を申し上げますと共に、次代を担う皆さんのすばらしい才能と可能性に大いに期待し、益々のご健勝を心からお祈り申し上げます。

平成22年12月

社団法人 千葉県緑化推進委員会

会 長 森 英 介



●総 評(審査にあたって)

緑について、何かを感じてほしい、何か気づいてほしいという主旨で開催されているこのコンクール。今年も一枚一枚の作品に、その子ならではの思いや個性があふれ、私たちの期待に応えてくれる充実した審査会となりました。

小学校低学年の「元気の良さ」、高学年の「伸びやかさ」、中学生ならではの「色使いや技法」…、それぞれが画用紙の中で活かされ、楽しんでいるワクワク感、ドキドキ感が伝わってきました。

今年の作品は、やさしい表現の作品が多かったように感じます。殺伐とした現代の中でも、緑の減少に困惑する悲観的なものより、プラス面を描いたポジティブな作品が多く、ほっとさせられる気がしました。

ただ、審査をして残念に感じたこともあります。大人の知恵(アドバイス)が強く入りすぎることにより、せっかくの子供らしい素直な感性の作品が台無しになってしまっている例が見られたことです。大人の私たちは、子供たちが見たまま、感じたままを思いっきり表現できる、そんな環境を作ってさえあげればよいのではないかと思います。

子供たちは、この一枚の作品を描くために、例えば木をじっくり観察したり、動物や虫を正確に描くために、図鑑を開いて調べたりと、緑や自然をよく見る、じっくり調べて知る、考える、絶好のチャンスになったはずです。

猛暑、酷暑といわれ、本当に暑かった今年の夏。そんな中でも、子供たちは元気に作品作りに励んでくれました。絵を描くことの楽しさはもちろんのこと、緑や自然との共存の大切さを感じとってくれたことと確信しています。作品一枚一枚の作者の子供たちを想像し、様々なことを感じながら、楽しんで絵を見させていただきました。来年も、きっと、そんな素敵な作品たちに出会えるものと期待しています。

●小学校・低学年の部／評

今年の夏の暑さに負けず、そしてその暑さを象徴するようなダイナミックで色鮮やかな作品が目立ちました。低学年にしては、とても丁寧な仕上がりに、驚かされる作品も多く見られました。それぞれの画面からは、緑の中で楽しんでいる様子が今にも飛び出してくるかのようでした。絵を描くタッチも実に生き生きとしています。一枚一枚の絵にお話ができていくようで、私たちも、とても楽しんで審査することができました。

●小学校・高学年の部／評

今年の高学年はとてもレベルが高いように感じました。描かれているもののメッセージ性が高く、画面に一つの世界が作られています。隅々にまでこだわった作品には、図画工作を超えたすばらしい読み取りが感じられ、感服するほどでした。自分の中のイメージを、自分の中で咀嚼(そしゃく)して描ける技術力にも驚きました。こんな視点は、どこで得たんだろうと、考えさせられるほどでした。一枚一枚近づいて見てほしい、じっくり見てほしい、そんな作品ばかりでした。

●中学校の部／評

全体にやさしい作品が多く、一生懸命取り組んでいる姿が感じられました。こう見てほしいと、見る相手を感じて描いている作品も多く、高い完成度に仕上がっています。技法的な技術も高く、線の描き方、描く道具の使い方、それらを上手に活かそうとする表現方法は、さすが中学生です。素直な捉え方、ひねらずやさしい、慈しみやいたわりのイメージ、それを感じる色使いは、このまま大事にしてほしいと思います。

千葉県教育庁教育振興部指導課 指 導 主 事 生田 裕人
千葉県教育庁南房総教育事務所 指 導 主 事 鈴木マコ美



◆千葉県知事賞◆

3学年 松本 華歩

◇今年の暑い夏を象徴させるような赤。色の使い方や加減がすばらしく、自然の中には様々な色があることに気付かせてくれます。画面いっぱいに生命の力強さを感じさせ、文句なしに見る目を引きつける作品です。



◆千葉県教育長賞◆

3学年 足立 瑞季

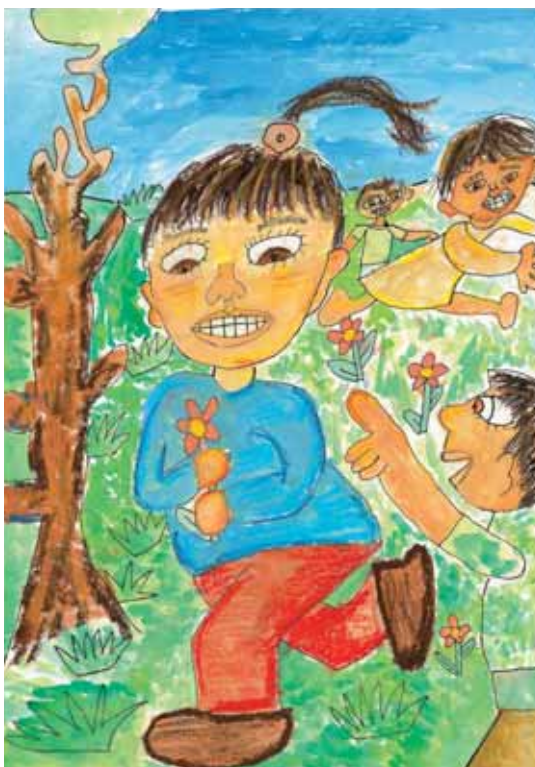
◇緑を大切にしたいというテーマが、「住む」と「緑」を組み合わせた画面全体から感じられます。すみずみまで工夫を重ねた力作です。葉っぱの一枚一枚まで丁寧に細かく描かれ、一生懸命な作風が伝わりました。



◆千葉日報社賞◆

1学年 松下 蒼彩

◇悠々と舞う、この鳥が醸し出すインパクトは素敵です。絵の中に歌がきこえてきそうです。鳥と緑、そして自然との共生が、かわいいイメージでまとめられています。まさに小学1年生ならではの、ユニークな作品です。



◆委員会会長賞◆

2学年 小林 都季

◇「キャッ、キャッ！」と、鬼ごっこする子供たちの声が聞こえてきそうです。遠近感を利用して、動いている様子がよく表れています。緑の中を駆け回る子供たちの姿に、ほほ笑んでしまう作品です。

特
別
賞



◆千葉県知事賞◆

6学年 斉藤 菜風

◇審査員が惚れ込みました。自然と命を時間軸でオーバーラップさせた見事な構成です。トーンの変化や表現も巧みです。「ふち」もスケッチブックで締めくくられ、「作品」という意味でも完成度が高く、見ごたえのある深い一枚です。



◆千葉県教育長賞◆

5学年 山内 廉穂

◇空の高い位置から見下ろした構図は、どの方向からも見てみたいと思わせる作品です。多彩な色使いが、生い茂る木々や、森に集う昆虫を生き活きとさせています。遊び心も見られ、描くことを楽しんでいる様子が表れています。



◆千葉日報社賞◆

6学年 宮崎 千夏

◇「竹」という、これまでにないモチーフが目をひきました。伝統的な竹のイメージ、緑の美しさを上手に表現しています。この美しい竹林をいつまでも大切にしたいという気持ちが伝わってくるようです。



◆委員会会長賞◆

4学年 石丸 龍平

◇元気、ワンパク、たくましさ…文句なしにほっとさせてくれます。見ている側がワクワクしてくるような楽しさいっぱいの作品です。身近にある、自分自身が肌で感じた自然観がにじみ出ています。



◆千葉県知事賞◆

1学年 太田 琴乃

◇画面のあちこちから、楽しそうな声が聞こえてくるようです。緑と私たち人間が共存している姿は、あったらいいなと感じさせてくれる世界です。何よりも絵が好きだという気持ちが前面に出ていて、気持ちのいい作品です。



◆千葉県教育長賞◆

2学年 伊藤 瑞生

◇テーマは深刻なのに、鉛筆のタッチが痛々しさを感じさせず、やさしさを感じる作品です。自分の言いたい事、守りたい事がはっきりと伝わってきます。背景をすっきりさせたところが、むしろイメージ性を鋭くしています。



◆千葉日報社賞◆

3学年 渡口 ひかり

◇緑、水、動植物・・・、地球を取り巻く豊かな自然が、未来へ力強く羽ばたいていく様子を、さわやかな印象と、おもしろい工夫によって描いています。色ののせ方も丁寧で、これからの作品にも期待が高まります。



◆委員会会長賞◆

3学年 鈴木 理美

◇微細な表現が特徴です。筆先を駆使したリアリティの追求が際立ちました。見たもの、自分の描きたいものをそのまま描くという、簡単そうで難しい課題によく取り組んでいて、木々や植物のみずみずしい美しさがよく表現されています。

特
選



1学年 井関 晃大



1学年 西 智 哉



1学年 高内 大翔



2学年 靄 見 光



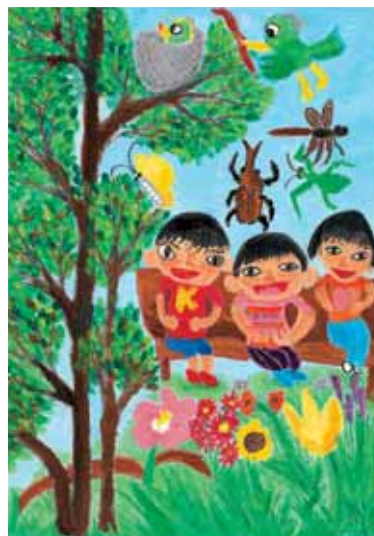
2学年 岡野 力也



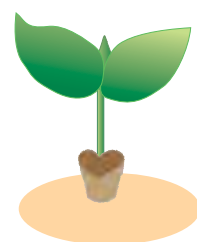
2学年 中 村 琳



3学年 羽 多 埜 和



3学年 鈴木 康誠





4学年 渡 邊 翼



4学年 菊本 海香



4学年 牧野 綾香



5学年 石丸 直輝



5学年 吉橋 花音



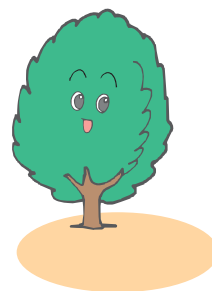
5学年 先川原 日和



6学年 大坂 樹矢



6学年 宇都宮 おこ



特
選



1学年 大越 早苗



1学年 藤城 由梨奈



1学年 木津 海咲



2学年 千葉 志保



2学年 加藤 友未



2学年 岡本 遥



3学年 野平 有希



3学年 清水 彩加

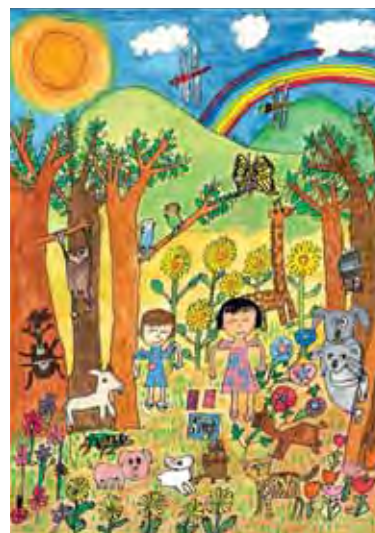




1学年 酒井 優



1学年 金剛寺 里音加



1学年 船越 咲希



1学年 林 卓弥



2学年 小林 司



2学年 橋本 実季



2学年 渡邊 智也



2学年 秋葉 はな



3学年 八木 優斗



3学年 佐々木 千乃



3学年 片倉 幸菜



3学年 吉川 晏慈

● ● ● 小 学 校 高 学 年 の 部 ● ● ●



4学年 中田 菜穂子



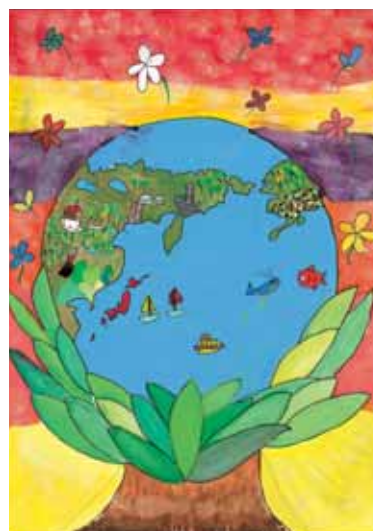
4学年 保田 愛莉



4学年 村松 未由



4学年 佐久間 拓海



5学年 山田 真理子



5学年 桐 生 岬



5学年 高橋 真奈



5学年 渡邊 伶那斗



6学年 栗須 瑛子



6学年 八本 菜々子



6学年 高田 清秀



6学年 和田 拓馬

中 学 校 の 部



1学年 山崎 美来



1学年 根本 桜子



1学年 藤田 静香



1学年 鬼島 未来



2学年 青山 柚花



2学年 櫛淵 可奈



2学年 後藤 輝美



2学年 木原 理悠



3学年 山口 菜摘



3学年 鈴木 春翔



3学年 坂本 風夏



3学年 城戸 梓

小学校 低学年の部



1学年 中澤 悠里

小学校 高学年の部



6学年 鈴木 悠矢

協賛賞

中学校の部



1学年 秋葉 美紀

千葉信用金庫は

「国土緑化運動ポスター原画コンクール」
を応援しています。

また全店で「こども110番の店」の
活動を行っています。



こども110番はこのステッカーが目印です。



平成22年度 国土緑化運動ポスター原画コンクール・入賞者

◆特別賞◆

小学校・低学年の部	小学校・高学年の部	中学校の部
	千葉県知事賞	
3年 松本 華歩	6年 斉藤 菜風	1年 太田 琴乃
	千葉県教育長賞	
3年 足立 瑞季	5年 山内 廉穂	2年 伊藤 瑞生
	千葉日報社賞	
1年 松下 蒼彩	6年 宮崎 千夏	3年 渡口 ひかり
	委員会会長賞	
2年 小林 都季	4年 石丸 龍平	3年 鈴木 理美

◆特選◆

小学校・低学年の部	小学校・高学年の部	中学校の部
1年 井関 晃大	4年 渡邊 翼	1年 大越 早苗
1年 西 智哉	4年 菊本 海香	1年 藤城由梨奈
1年 高内 大翔	4年 牧野 綾香	1年 木津 海咲
2年 靄見 光	5年 石丸 直輝	2年 千葉 志保
2年 岡野 力也	5年 吉橋 花音	2年 加藤 友未
2年 中村 琳	5年 先川原日和	2年 岡本 遥
3年 羽多埜 和	6年 大坂 樹矢	3年 野平 有希
3年 鈴木 康誠	6年 宇都宮おこ	3年 清水 彩加

◆入選◆

小学校・低学年の部	小学校・高学年の部	中学校の部
1年 酒井 優	4年 中田菜穂子	1年 山崎 美来
1年 金剛寺里音加	4年 保田 愛莉	1年 根本 桜子
1年 船越 咲希	4年 村松 未由	1年 藤田 静香
1年 林 卓弥	4年 佐久間拓海	1年 鬼島 未来
2年 小林 司	5年 山田真理子	2年 青山 柚花
2年 橋本 実季	5年 桐生 岬	2年 櫛渕 可奈
2年 渡邊 智也	5年 高橋 真奈	2年 後藤 輝美
2年 秋葉 はな	5年 渡邊伶那斗	2年 木原 理悠
3年 八木 優斗	6年 栗須 瑛子	3年 山口 菜摘
3年 佐々木千乃	6年 八本菜々子	3年 鈴木 春翔
3年 片倉 幸菜	6年 高田 清秀	3年 坂本 風夏
3年 吉川 晏慈	6年 和田 拓馬	3年 城戸 梓

◆千葉信用金庫協賛賞◆

小学校・低学年の部	小学校・高学年の部	中学校の部
1年 中澤 悠里	6年 鈴木 悠矢	1年 秋葉 美紀

1 年 生

純玖夢瑠諒芽
愛未歩光央
舘田宮代藤田
岩蔵清松近吉

蓮琉太沙威愛く虹香矢遼
亜陽雄梨尊萌し七彩奈
科河原澤谷井嶋洞藤口瀬
仁上菅梅関新長新佐関広

波紀奈花愛智帆梨麻季颯
杏彩叶梨真大咲愛拓沙
美塚澤浦取木井井宮橋澤
米大小三香鈴石涌小高鶴澤

己麗晟飛仲か香加輝琉凜
颯未一秀祥ゆ優美侑壮華
木元田藤田井士員部川
鈴秋村須武吉福守磯宇小

2 年 生

史真郎咲亮子
穂拓一美圭恭
彩光
中口藤内藤元
山谷佐相伊坂

太緒帆桜人月大河希登陽
秀奈志美洋菜新風和凜
戸村木井村名井松橋口枝
馬西村廣末川石若高山三

菜子太遥樹路太彦慶佳音
夏々豪 昂心亮知 由快
若菜 藤成田本木林 橋木中
澁上宮飯坂青小伴 高大田

奏葵汰琳希輝遼か海菜穂
竜 有まど彩姫明
田五関松安板友堀有原小
遠味 嶋田橋成切賀田泉

3 年 生

太子り香音
康菜る里妃
橋川波吉巻
高松菅國荒

佳夏輔人乃子緒翼笑匠
優穂惠啓梨月華志 暖
真名
中橋田井藤名坊塩内藤
田高原塩今佐田上小宮安

奈朗あ巳輝遥希史波穂貴
完太り瑞祐千悠悠真玲裕
聡ゆ 岡岡
橋村岡原藤山葉中藤島橋
高戸鶴塩加平草田佐丸高橋

希香連緒弥元華和美葵舞
柊瑠 利真慈愛大月琉
原日原橋野永口久岡田野
篠押市高吉徳山佐花吉宮

4 年 生

健華翔葵晶
紀遥向千
岡井野波
片酒菊藤原

嘉子水理と人來蓮衣歩の
彩倫彩結さ曉未花芽
藤茂藤川嶋崎原谷野見嶋
齊加佐中宮山菅秋高龜成

貴瑛佑夏子実智葵聖嗣斗
優義美風桃歩干 将貴裕
井野瀬川林邊井島藤屋川
出星広小小渡石飯佐土森

里美利奈介月沙涼貴乃果
乃愛果玲響天理美祐彩紗
美妃 村田澤藤角手堅村村藤上
野森北齊八川古中中齊井

5 年 生

梨ろ佑里波
花ひ某汐菜
原田水村田間
角山泉末神内

海沙衣海和々奈終莉な希
七美麻七克奈萌 結木和
藤木中木藤邊子田土々沼
加青間柏齋渡金杉福佐鯉

晋子則女世大馬月洋遥季
萌智彩莉達徳葉航 由
瀬瀬瀬木下木岡池田井又
廣岩佐鈴山鈴鶴菊山石小

翔彩紘乃大介か希末子愛
大 菜里功宏と沙香美陽
中田本谷々々泉の川瑛
田奥榎荒佐常吉麻小鈴青

6 年 生

季帆和稀希夏
紗真美菜祐遥
村地羽知川村山
石菊丹平藤秋

子奈月子花芽成ら春郎葵
柚優瑞央彩陽大きく小太
井形藤部場木田田鳥藤橋
白尾斎阿馬鈴吉内羽江大

織奈子香子菜美友美介夢
彩杏奈桃菜日々麻由優陽
田美川日 菜 亜
和村森川田藤藤木取江野
大北小皆宮須齋鈴香長小

月奈佳織加蓮美文音蘭弥
瑞佑永佳衣 聡興采原 勇
小土齊琉西石幸石井大藤
山田野野下川内澤田藤

1 年 生

夏菜雄々
彩笑一奈
地中邊木
菊田渡鈴

裕奏香也り梨子紗花子菜
千 侑裕か由理里杏柚花
田 俊あ
和嶋山崎司波本木 常田和
小松片川郡伊坂高西延蒔

恵実佳香良和佳子海鶴磨
彩瑠史朋舞沙春貴暖千佑
久 奈祐
尻田地山瀬比名田井野中
原山菊中岩朝若桑今平田

ナ衣い音海輝香啓結緒
レ優あ綾七太桃 麻実
岡鎌平荻山鮎竹柳山佐
山田野野下川内澤田藤

2 年 生

花子紀恵耶那
優桃佐利美沙
島澤場田田垣
中小橋森岸稲

翼也奈子乃唯央陽奈恵乃
晋里桃悠美真 緒穂美乃
倉谷木代中藤取本田野毛
鎌水鈴深田加香福鎌岡稲

菜音海ろ二穂茜樹子海奈
希汐夏ひ洋美 裕る聖
亜ち間
井本邊名関久田田鳥貴平
三山渡椎今佐鍾池白大兼

結音風亮香里香奈志美揮
百美奈春美美莉龍麻大
島川岡桁山木久吉柿傍本
久安片井内鈴佐日大中島

3 年 生

樹月太忍
祐葉涼
井田邊木
松高渡三

穂穂舞基太香慎海々奈果
志郁 瑞翔晴 七奈佳彩
寺
川木剛澤野川澤辻田田原
森鈴金藤牧黒米芝菅久萩

碧夏美絵サ月理香実奈子
史聡一テ美恵春悠里彩
古
中藤山原如村野葉久巻藤
田佐秋萩我木平秋地坂佐

莉蜜代南衣愛乃子薫み
愛 珠 麻彩佳舞 な
市谷名藤野井谷木沼藤
古熊川佐村下長鈴大齋

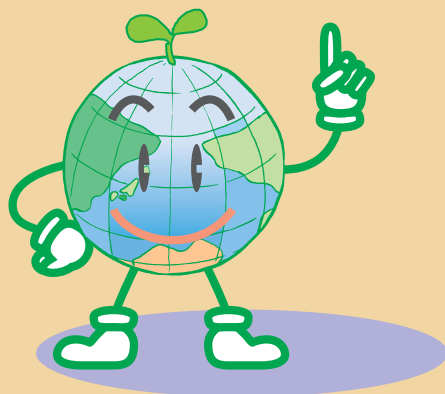
緑化推進委員会では主に次の事業を行っています

緑を広める

- ・ 緑の募金運動
- ・ 里山フェスティバルの開催
- ・ みどりの少年団の育成
- ・ 緑化広報誌グリーンえっせんすの発行
- ・ 森林浴、緑の教室の開催
- ・ 樹木名ラベル取付運動 など



あなたも
「緑の地球」を
支える一人です



緑をふやす

- ・ 緑の募金による市町村緑化事業
- ・ 公共施設等の環境緑化事業
- ・ 市民苗木配布会の開催
- ・ みどりのサポーターの育成
- ・ 森林整備ボランティアの
活動支援 など

表紙の作品

平成22年度国土緑化運動ポスター原画コンクール、小学校低学年の部において、千葉県知事賞を受賞した、3学年松本華歩さんの作品です。

発行

(社) 千葉県緑化推進委員会

<http://www.c-green.or.jp>

〒299-0265 袖ヶ浦市長浦拓2号 580-148

Tel 0438-60-1521 Fax 0438-60-1522



国土緑化運動ポスター原画コンクールは緑の募金を活用して実施しました。



この入賞作品集は千葉信用金庫の協賛により作成しました。